

# 第3章 個別の施策

## 基本目標 1

### 活力とにぎわいあふれるまちづくり

—産業・地域を元気にして人を呼び込む—

#### 基本施策

#### (1)見附への移住や関係人口増加に取り組みます

人口減少抑制の取組の一つとして、移住の促進と関係人口<sup>※</sup>の増加を図ります。

見附から転出した若い世代や移住を検討している人に見附を選んでもらえるよう、まちぐるみで継続的な情報発信を戦略的に行うとともに、移住希望者に寄りそった相談対応を行います。

また、見附に興味関心を持つ人の交流の機会や情報発信を強化し、関わりを持って見附に貢献してくれる関係人口を増やしていきます。

※市と関わる人の表現として、「交流人口」や「関係人口」という言葉を使用しています。「交流人口」とは、観光、ビジネス、イベント参加などを目的として本市を訪れる人のことを指します。「関係人口」とは、移住した「定住人口」でもなく、観光などで一時的に訪れる「交流人口」でもない、継続的に地域や地域の人々と多様に関わったり応援したりする人のことを指します。

#### 基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	転入者数 (新潟県人口移動調査)	866人 (R4~6年の平均値)	940人
2	見附さぽーた新規登録者数	81人 (R6年度)	90人

#### 基本施策の関連するSDGsのゴール



### 主要施策① 移住の促進を戦略的に進めます

U・Jターンのファミリー層を主なターゲットとして、移住検討者の検討段階に合わせて、切れ目なく情報発信や相談対応などを行います。さらに、Iターン希望者へ向けた情報発信も強化するなど、U・J・Iターン者を呼び込む持続可能な移住モデルの形成を目指します。

具体的には、見附を移住先として認識し、選択肢に入れてもらえるような情報発信や移住定住サイトの充実、お試し移住住宅やオーダーメイドツアーなど現地を体験しやすくする取組の強化、移住に関する補助金支援、受け入れ体制づくりなど、安心して移住できるための様々な支援や取組を行います。

また、市民や企業が移住検討者に見附への移住を勧める声掛けを行うなど、市民・企業・団体が市と一体となり、オール見附での移住促進を図ります。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	見附の魅力を伝え、移住先としての認知を高め、興味や関心の向上を図ります	地域経済課
2	移住検討者の現地視察を増やし、見附の魅力や環境を伝え、見附への移住につなげます	地域経済課

見附市移住定住応援サイト  
「ハピネスみつけ」



ハピネスみつけ  
「転入者支援策シミュレーター」



## 主要施策② 関係人口の拡大とつながりの強化に取り組みます

見附に住んでいなくても見附を気にかかけたり、ふとしたときに見附を思い出したりする人を増やし、見附さぼーたの登録につなげる取組を進めるほか、登録者に向けて見附の旬な情報や移住情報、ふるさと納税の情報発信を行うとともに、首都圏などを会場に見附にゆかりのある人や興味のある人が集まるイベントなどを実施します。

また、こうした方々との関係性をより深めるため、具体的に見附に関わってもらえることができる仕組みづくりを進めます。

その他、部分的に見附で暮らしてもらおうと地域居住者を増やす取組を進めるなど、国・県などの関係機関と連携し、見附とのつながり強化に努めていきます。

### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	見附さぼーたを増やし、見附への思いを高める取組を進めます	地域経済課
2	国・県などの制度を活用し、つながり強化に向けた取組を展開します	地域経済課・企画調整課

首都圏での交流会「MITSUKE Meetup」



移住の促進と関係人口拡大の推進



基本施策

(2) 産業が稼げる未来づくりを応援します

将来を担う若者や子育て世代を呼び込むためには、産業が稼げるまちにしていくことが大切です。そのために、働き手のニーズに応えながら、農業を含む産業の活性化に取り組んでいく必要があります。

農林業分野では、農地の集積化やスマート化、高付加価値化などによる稼げる農林業に向けたチャレンジを応援するとともに、安心して農林業ができる環境を整えます。

商工業分野では、販路開拓や新製品・新技術開発など競争力向上や事業拡大を応援するとともに市民が多様で柔軟な働き方を選択できるよう企業の人材確保や働きやすい環境づくりなどを支援していきます。

さらに、既存の業種や業態の枠を超えた連携や、交流人口の拡大により、地域経済の活性化につなげるとともに、起業・創業の支援や企業誘致環境を整えながら戦略的な誘致を進めることで、見附での新たな産業を創出します。

基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	農業担い手の農地面積割合	67.8% (R6年度)	76.8%
2	製造品出荷額等 (経済構造実態調査 製造事業所調査)	1,685億円 (R4)	2,000億円 (R10)
3	起業・創業の件数 (補助金等を活用して起業・創業した件数)	累計26件 (R2~6年度)	累計30件 (R8~12年度)
4	まちづくり市民アンケート 「働き場所の豊富さ」満足度	43.6% (R6年度)	50.0%以上
5	観光客来訪者数	167万人 (R6年度)	175万人

基本施策の関連するSDGsのゴール



### 主要施策① 稼げる農林業へのチャレンジを応援します

稼げる農業を実現するため、農地の集積・集約化と新技術やスマート農業(ロボット技術やICT等を活用した新たな農業手法)の導入によって、農作業の省力化やコスト低減を推進し、農業経営の効率化と農作業の負担軽減を図るとともに、担い手となる農業者や経営体の育成や新規就農者の確保に努めていきます。

また、農業経営の規模拡大や法人化、6次産業化等の推進により、経営の多角化と複合化、農産物等の高付加価値化を支援します。

さらに、様々な業種とのコラボレーションを支援するとともに、その情報を様々な媒体から積極的に発信し、農産物の販路開拓と拡大による所得増大に取り組んでいきます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	担い手への農地の集積・集約化を促進します	農林創生課・農業委員会
2	新技術・スマート農業技術の普及・促進に取り組みます	農林創生課
3	担い手の育成・確保・支援に取り組みます	農林創生課
4	農産物の販路開拓・拡大に向けた取組を展開します	農林創生課

### 主要施策② 安心して農林業ができる環境を整えます

昨今の気候変動の影響により、渇水や作物の高温被害などの発生頻度が増している中、農業の持続的な発展と農地を保全するために、渇水・高温対策や農産物に対する鳥獣被害対策などを推進することで、農業生産基盤の確保・保全に取り組めます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	安心して農林業ができる環境を整えるために、渇水・高温対策や農産物に対する鳥獣被害対策などを推進します	農林創生課

### 主要施策③ 稼げる商工業へのチャレンジを応援します

多様化、高度化する消費者のニーズに対応して技術の高度化、製品の高付加価値化を推進する企業の技術開発を支援するとともに、本市を代表する「繊維産業」や「先端ものづくり産業」の優れた技術を内外にアピールし、販路開拓に取り組む商工業者を応援します。

また、課題である既存事業者の継続を支援するため、関係機関や金融機関などと協力し、セミナーや相談会を開催するなど、事業承継しやすい環境整備に取り組みます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	商工業者の販路開拓を支援します	地域経済課
2	新製品・新技術開発を支援します	地域経済課
3	企業の経営基盤の強化を支援します	地域経済課
4	企業の連携強化に取り組めます	地域経済課
5	事業承継を支援します	地域経済課

本市を代表する「繊維産業」



市内企業と高校生のマッチング  
「みつけ就職ガイダンス」



#### 主要施策④ 市民の多様な働き方と企業の人材確保を応援します

生産年齢人口の減少の影響で労働力不足が見込まれる中、稼ぐ産業を創り出していくためには人材の確保が極めて重要です。市内就労の意識醸成、市内企業の認知度向上や外国人材の就労支援など、関係機関と連携し、市内企業の人材確保に向けた取組を応援します。

また、人材確保のためには、誰もが意欲をもっていきいきと働ける環境づくりが重要です。そのためには、市内企業とともにテレワークや副業、スポットワーク、フレックス勤務など、多様な働き方ができる職場環境づくりを進めます。

##### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	市内企業の情報発信を行います	地域経済課
2	市内企業への定着・人材育成を支援します	地域経済課
3	多様な働き方を広める取組や支援を行います	地域経済課

#### 主要施策⑤ 市内外の産業界が連携した地域ブランドや課題解決を推進します

農業、商業、工業、サービス業などの異業種が技術力を合わせて、新たな商品やサービスを生み出し、ブランド化する取組を進めます。ニット業界が取り組んでいる「MITSUKE KNIT」ブランドの新たな展開や技術力の高い織物製品のブランド展開などを支援します。

##### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	異業種交流会を開催します	地域経済課・農林創生課
2	新商品開発や販路開拓や展示会出展などを支援します	地域経済課・農林創生課

### 主要施策⑥ 見附への交流人口拡大と地域経済への寄与度向上を図ります

今ある資源をさらに磨きつなげ合わせることで見附の魅力を高めるとともに、新たな観光素材の創出や近隣自治体などとの連携を図ることで、国内外から訪れる交流人口を増やしていきます。

あわせて、見附市観光物産協会やスポーツ団体、市内事業者と連携し、みつけイングリッシュガーデン、道の駅パティオにいがた、見附市コミュニティ銭湯ほっとぴあなど核となる施設への誘客や大会・合宿への誘致を進めるとともに、訪れた人が市内で回遊・消費する流れを生み出す取組を強化し、地域経済の活性化や関係人口の増加につなげます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	スポーツツーリズムに取り組みます	地域経済課
2	長野・新潟ガーデンロード事業に取り組みます	地域経済課
3	関係機関との連携を強化し、各種媒体を通じて見附の魅力を発信します	地域経済課

大会・合宿への誘致による  
「スポーツツーリズム」



道の駅パティオにいがた



### 主要施策⑦ 起業・創業しやすい環境を整えます

起業家の育成・支援に取り組むとともに、セミナーやワークショップなどを通じて企業や地域などとの多様なネットワーク形成を促進することで、起業しやすく、創業後も安定的に事業が継続できる環境づくりに、関係機関と連携して取り組みます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	起業・創業を支援します	地域経済課

### 主要施策⑧ 企業誘致環境を整え、戦略的な誘致活動を展開します

充実した広域交通基盤などの見附の地域特性を活かし、必要に応じて市の各種優遇制度を拡充しながら、官民が連携して、活力ある産業拠点形成に向けた計画的な産業用地の整備を進めていくとともに、戦略的な企業誘致を進めます。

また、企業誘致などの情報を収集・整理するほか、相談窓口を設置して、企業のニーズに応じた丁寧な対応を行います。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	各種優遇制度により企業などの進出・事業拡大を支援します	地域経済課
2	企業が立地したくなる環境づくりと企業誘致の体制づくりを推進します	地域経済課

基本施策

(3) 魅力ある居住や交通環境を整えます

本市は、スマートウェルネスの観点から進めてきた居住環境や交通利便性の高さ、花と緑に囲まれた環境が調和したまちづくりが高く評価されており、現役世代を呼び込むためにも、誰もが安心して暮らせるためにも、より一層その環境を向上させていくことが重要です。

このため、居住面では、民間による優良な宅地整備の誘導を促すとともに、住宅取得などに対して支援を行い、市外からのさらなる転入増加や市内への定住につなげていきます。

また、まちの中心となる拠点エリアにおいては、人が集い、交流が生まれる魅力的で活気ある空間の創出が重要です。そのため、民間事業者や市民との連携を強化し、民間のノウハウを活かした施設やサービスの導入を促進することで、にぎわいのあるまちづくりを進めます。

あわせて、こどもから高齢者まで誰もが円滑に移動できるよう、利便性・安全性の高い交通環境の整備や地域公共交通の維持・改善に取り組むことで、生活の質の向上と持続可能な地域づくりを推進します。

さらに、花や緑に囲まれた快適な環境の中で、すべての世代が外に出て活動し、健康づくりや交流が自然に生まれる仕組みを整え、歩きたくなるまちづくりを進めます。

基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	住宅増加数 (新築住宅件数+中古住宅流通件数)	104件/年 (R6年度)	120件/年
2	まちづくり市民アンケート 「公共交通の整備状況や体制」満足度	63.8% (R6年度)	増
3	まちづくり市民アンケート 「公園や緑地、広場などの充実」満足度	63.1% (R6年度)	増

基本施策の関連するSDGsのゴール



### 主要施策① 宅地や住宅を確保できる環境を整えます

本市は住宅取得を理由とした転入が多いなど、住環境の良さがまちの魅力の一つとなっており、今後も宅地や住宅を確保できる環境を整えていく必要があります。一方で、まとまった住宅用地の確保が難しくなっていることから、住宅用地の確保にあたり、既存の市街地の空き地の有効活用等を通して、民間による優良な宅地整備を誘導します。

また、新築住宅・中古住宅取得への補助制度などにより、世代やライフスタイルに応じた住宅取得を推進するとともに、既存の住宅の有効活用を図るため、空き家バンクなど中古住宅流通の活性化につながる仕組みや、住宅の耐震化や断熱化など高性能化への支援策を推進します。

市が開発した良質な住宅地「ウエルネスタウンみつげ」について、販売促進に取り組みます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	優良な宅地の整備を誘導します	都市環境課
2	世代やライフスタイルに応じた住宅取得を支援します	都市環境課
3	既存住宅の高性能化と中古住宅の流通を促進します	都市環境課
4	ウエルネスタウンみつげの販売促進に取り組みます	都市環境課

ウエルネスタウンみつげ



世代やライフスタイルに応じた住宅取得の推進



### 主要施策② 市民や民間力も活用して拠点エリアにおける魅力やにぎわいを高めます

都市機能誘導区域<sup>※</sup>である見附地区、今町地区、見附駅周辺地区は、医療・福祉・商業等の機能を誘導する拠点エリアに位置付けています。見附地区は見附市コミュニティ銭湯ほっとぴあ、今町地区は道の駅パティオにいがたを拠点として人を呼び込み、にぎわいを創出することでまちなかの魅力を高めていきます。見附駅周辺地区は、交通結節点としての機能強化、中高生を中心としたこどもから高齢者までが交流できる空間として魅力の向上を図っていきます。

また、拠点エリアの魅力向上には、行政によるハード整備だけではなく、民間活力や市民団体などとの連携が必要です。各拠点エリアの魅力向上につながる機能の誘導を図るため、民間投資を呼び込むとともに、地域コミュニティや市民団体などと連携したイベントの開催などを通して、拠点エリアの魅力向上やにぎわいづくりに取り組んでいきます。

※立地適正化計画において、医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	地域コミュニティ、市民団体等との連携により、にぎわいづくりに取り組みます	地域経済課・まちづくり課・都市環境課
2	拠点エリアの機能強化を図るため見附駅周辺整備事業を推進します	都市環境課
3	民間投資を誘導することによる拠点エリアの魅力向上に取り組めます	企画調整課

見附駅周辺整備事業



見附市コミュニティ銭湯ほっとぴあ



**主要施策③ 公共交通などあらゆる力を結集して市内全域での移動利便向上を図ります**

バス等の移動の利便性の高さは、地域の魅力を高めるうえで重要な要素の一つです。本市では、これまでコミュニティバスやデマンド型乗合タクシーなどの運行により、公共交通の充実に取り組んできました。今後も、コミュニティバスやデマンド型乗合タクシーをはじめ、路線バスや鉄道、タクシーなどの維持を図っていくとともに、相互に役割分担・連携を強化することで利便性の高い公共交通網の整備を目指していきます。

また、交通結節点の整備、デジタル技術の活用などにより、公共交通を利用しやすい環境づくりを進めていきます。さらに、小中高校生や高齢者など、特に公共交通の必要性が高い方々に対しては、公共交通の利用を促すための支援を行い、自家用車からの転換を図っていきます。

一方で、運転手不足や利用者数の減少などから、公共交通を取り巻く環境は厳しい状況にあります。既存の公共交通事業者によるサービス提供を基本としながらも、新たなニーズや既存の公共交通で不足する部分に対応していくために、国の制度改正も踏まえ、新たな主体との連携や地域資源を活用することで、新しい移動手段の検討・導入を進めるなどあらゆる力を結集して、持続可能で、効率的かつ効果的な地域交通の構築を目指します。

**▼主要事業**

	主要事業	担当課
1	地域公共交通機関の維持・連携強化を図ります	都市環境課
2	地域公共交通を利用しやすい環境づくりを進めます	都市環境課
3	新しい移動手段の検討、導入を進めます	都市環境課
4	こどもや高齢者など市民の公共交通の利用促進に取り組めます	都市環境課

見附市コミュニティバス



コミュニティワゴン



### 主要施策④ 歩きやすいみちづくりを進めます

安心して歩きたくなる歩行空間を形成するため、高齢者、障がい者等にも配慮したバリアフリー化した歩道の整備を進めます。  
また、通学児童をはじめとする歩行者の安全確保や交通事故防止のため、歩行者と車が共存できるよう安全に配慮した道路整備を進めます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	安心して歩くことのできる歩道や環境の整備を進めます	建設課
2	歩行者と車が共存できるよう安全に配慮した道路整備を推進します	建設課

### 主要施策⑤ 花と緑など魅力あるまちの景観や空間づくりを進めます

魅力ある住み良いまちづくりに向けて、市民との協働による生活空間の緑化・美化を推進していく取組や公園運営を通じて、花と緑に囲まれた爽やかなまちなみを市民とともに創出します。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	快適空間づくり事業などにより、市民とともに道路や公園等の景観づくりを進めます	建設課
2	市民の力を活かした公園の管理運営を推進します	建設課

快適空間づくり事業



市民の力を活かした公園の管理運営



## 基本施策

### (4) あらゆる力を結集した地域の魅力づくりを推進します

人口が減り高齢化が進む中で、これからのまちづくりは行政だけでなく、様々な人と力を合わせて進めていくことが大切です。地域の魅力を深め、住みやすく、選ばれるまちであり続けるために、あらゆる力を結集し、見附全体に一体感と協働の輪を広げていきます。

地域コミュニティを核とした持続可能な地域自治活動を下支えするとともに、NPOやボランティア団体などによる社会貢献活動の支援、市民一人ひとりが交流や社会参加につながるような機会を広げていきます。また、国際交流などを通じて多様な文化への理解を一層深めます。

さらに、地域の団体や関係機関との連携を強化し、取組の一体化や効率化を図ることで、地域全体の力を最大限に発揮し、活力ある地域の魅力づくりにつなげていきます。

#### 基本施策の達成度をはかる指標

	指標名	現状	目標(令和12年度)
1	まちづくり市民アンケート 「市民と行政によるまちづくりの推進」満足度	70.7% (R6年度)	増
2	まちづくり市民アンケート 「地域コミュニティなどの地域交流」満足度	63.1% (R6年度)	増

#### 基本施策の関連するSDGsのゴール



### 主要施策① 地域コミュニティを核とした持続可能な地域自治活動を支援します

地域自治活動を持続可能なものにしていくには、地域に関わりを持つ人を増やしていくことが大切です。そのために、地域コミュニティが地域の核となり、町内会、老人クラブ、子ども会などの各種団体や学校、企業、NPOなどとの連携を進めることで、今後、人口減少や高齢化が進む中でも地域の活力を維持していきます。

また、幅広い世代が気軽に社会参加できる環境を整備し、若者や子育て世代など、あらゆる人が地域との関わりを促進できるような活動を支援していきます。

さらに、市民生活に密着している町内会活動が継続されていくように、業務の効率化や負担軽減のための取組について支援します。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	地域コミュニティの持続可能な地域自治活動への取組を支援します	まちづくり課
2	町内会活動を継続していくための改善等の取組を支援します	まちづくり課

### 主要施策② 社会貢献に積極的な市民活動を後押しします

NPOやボランティア団体など、主に社会課題の解決に資する活動を行う市民団体の活動を支援し、活動する場や情報を提供するなど、活動しやすい環境の整備を進めていきます。

さらに活動が持続可能となるよう、市の補助金だけでなく、協賛や寄付、企業・大学との連携などについて、研修会や情報交換会等を通して活動に必要な知識やノウハウを提供します。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	まちづくりに関わるNPOやボランティア団体を支援します	まちづくり課

### 主要施策③ 多文化交流を推進します

国際交流などを通じて、市民が多様な文化や価値観を理解し合う機会を広げていきます。  
SDGsの視点を持って、幅広い世代が多文化交流できる場を増やすとともに、市内に住む外国人との交流も支援することで、「誰一人取り残さない」平和で多様性を尊重する社会の実現を目指します。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	市民が多様な文化を深める場を提供します	まちづくり課
2	市民の国際交流活動を支援します	まちづくり課

### 主要施策④ 団体間の連携をサポートし、取組の一体化や効率化を促進します

魅力ある未来を実現するためには、地域のつながりを大切にしながら、見附市全体としての一体感を育んでいくことが求められています。市民一人ひとりが「見附の一員である」という誇りと愛着を持ち、地域の枠を超えてつながり支え合うためには、地域コミュニティやNPO、市民団体、学校、企業などが力を合わせ、市内全域で交流や協働の輪を広げていくことが必要です。見附市全体で共通の思いを育み、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めます。

#### ▼主要事業

	主要事業	担当課
1	地域コミュニティをはじめとする各種団体との連携を進めます	まちづくり課

市内各種団体による「見附まつり民謡流し」



ベトナムダナン市との交流

